



パスファインダー Pathfinder 〜あるテーマについて調べる際に、役立つ資料や調べ方を紹介します〜

ある出来事や人の功績などを記念して建てられた記念碑や顕彰碑、和歌・短歌や歌などの歌詞を刻んだ歌碑、俳句を刻んだ句碑、詩を刻んだ詩碑、戦争や災害などで亡くなった人の霊を慰めるために建立された慰霊碑など、山梨県内にある「石碑」について調べるツールを紹介します。

1. 碑文の内容から調べる

山梨県内にある、特定のジャンルの石碑を調べるには、碑文(原文)やその内容、案内や解説などを記した専門の本や、インターネット上のサイトがあります。



漢字碑について調べるには

■『山梨県の漢字碑』(佐藤八郎／著・発行 1998年)【K99/サ】

山梨県内の漢字で書かれた記念碑、顕彰碑、墓碑などの漢字碑(漢文碑・国文碑)180基について、漢字碑の判読をした原碑文(白文)とその訓読(読み下し文)、更に分かりにくい語句や人名・地名等に注釈を加え、地区別に掲載しています。対象となっている碑文は甲府市のものが最も多く、また、時代的には近世後半から明治期のものが多く収載されています。

■『史談材料甲斐碑文集』全2巻(水上文淵／編・発行 1903年)【K20/ミヌ/1-2】

教育者・郷土史家の水上文淵(1861-1929)編集で1903(明治36)年に刊行されたもので、江戸文禄時代から明治36年6月まで、当時の市郡別に調査した碑の碑文を、年代順に掲載しています。掲載されている碑文は、記念碑、顕彰碑、墓碑などさまざまで、ほとんどのものが漢字碑ですが、原碑文と所在地の記載のみで、訓読や解説等はありません。なお、後年碑文の誤写が指摘されています。

■「伝記碑銘」村松学佑

明治時代に山梨県病院(山梨県立中央病院の前身)の院長や山梨県聯合医師会の会長を務めた村松学佑による医師を中心とする碑文集(すべて漢字碑)です。『甲斐国医史：中世・近世・近代にかけた甲州全医師医方資料集成』(村松学佑／著 甲斐国医史刊行会 2002年)【K49/ミ】pp.540-601、『甲斐志料集成 第7巻 史伝・文芸篇』(甲斐志料集成刊行会／編 歴史図書社 1981年)【K08/カイ/7】「甲州儒医列伝」のpp.364-386に収録されていますが、『甲斐国医史』のp.564以降は『甲斐志料集成』には収録されていません。



文学碑について調べるには

■『甲州の文学碑』全2巻(奥山正典／著 美知思波発行所 1985年)【K90/オ/1-2】

山梨県内にある、和歌・短歌や歌などの歌詞を刻んだ歌碑、俳句・川柳を刻んだ句碑、詩・民謡・童謡・漢詩を刻んだ詩碑、文学者の頌徳碑などの文学碑約600基を訪ね歩いて、解説と写真を地区ごとに掲載しています。

■『全国文学碑総覧』(宮澤康造／共編 日外アソシエーツ 2006年)【910.36/ゼン/】

歌碑、句碑、詩碑、民謡碑等、日本全国の主要文学碑を総覧できる事典です。山梨県内の文学碑はpp.433-450に掲載されており、碑文、住所、建立年月を確認できます。巻末には、県別の「文学碑関係主要文献一覧」、作家名から引ける「碑主別索引」が付いています。

- 『大泉の文学碑めぐり(大泉村の文化財 2)』(大泉村文化財審議会／編 大泉村教育委員会 1980 年)【K90/材/】
旧大泉村(現在の北杜市大泉町)内に建立された句碑、歌碑 16 基について、碑文、所在地に解説を加えて紹介しています。巻末に「大泉の句碑・歌碑分布図」があります。



発祥の地の記念碑について調べるには

- 『日本全国発祥の地事典』(日外アソシエーツ／編集・発行 2012 年)【031.4/ニホ/】
日本全国にある、主に明治期以降におこった産業・文化・歴史の事物起源を示す発祥の地の記念碑やモニュメントを都道府県別に収録し、解説、碑文、所在地を記載した事典です。山梨県については、pp.266-272 に「甲斐源氏発祥の地」「連歌発祥の地」など 17 件が収載されています。



自然災害伝承碑について調べるには

- 国土地理院 web サイト内「自然災害伝承碑」※インターネット一般公開
過去に起きた津波や洪水などの自然災害の情報(災害の様相や被害の状況など)を伝える石碑やモニュメントのデータで、碑名、災害名、災害種別、建立年、所在地、伝承内容(碑文に記載された内容に、死者数や建物被害など被害の規模を示す情報等を補足し要約)、碑の写真が掲載されています。全国の自治体からの情報により作成され、山梨県内の自然災害伝承碑も確認できます。
(<https://www.gsi.go.jp/bousaichiri/denshouhi.html>)

2. 石碑のある地域の自治体史等から調べる

各自治体の市町村史誌の中の「石造物編」などのほか、石造物の調査記録を独立した冊子にまとめているものがあります。下記にその例を紹介しますが、その他の資料については、蔵書検索システム(館内 OPAC、webOPAC)で「自治体名×石造物」等で書名検索したり、各市町村史誌の内容をご確認ください。

- 『甲府の石造物(甲府市史調査報告書 4)』(甲府市市史編さん委員会／編集 甲府市 1993 年)【K71/ㄅㄆ】
甲府市史編纂事業の一環として調査を行った甲府市内の石造物 2,054 点について掲載されています。第六章が「記念碑・頌徳碑・慰霊碑」、第七章が「文学碑」となっており、碑の所在地、写真、碑文(原文)、及び解説が掲載されています。
- 『須玉町史 社寺・石造物編』(須玉町／編集・発行 2001 年)【K295/ㄆㄇ】
須玉町(現在の北杜市須玉町)で作成した『須玉町史』のうち「社寺・石造物編」の巻の第三章が「石造物」で、地区ごとに石造物が紹介されています。対象となっている石造物は、石仏、供養塔、道祖神など様々ですが、記念碑や頌徳碑、慰霊碑等も収載されており、碑の所在地、写真、碑文(原文)が掲載されています。

3. その他の資料

- 『山梨のいしぶみ』(山梨日日新聞社 1977 年)【K20/㄃ㄆ】
山梨の有名、無名の碑を訪ね、そのうちの 100 基について、案内とあわせて周辺地図と碑の写真を掲載しています。掲載されている碑は、記念碑や顕彰碑から文学碑までさまざまですが、インターネットで一般公開されている国立国会図書館「リサーチナビ」の「目次データベース」に目次情報が掲載されているので、そこからアクセスすることもできます(https://rnavi.ndl.go.jp/mokuji_html/025815834.html)。
- 『解説大門碑林』(大門碑林公園／編 市川大門町 1997 年)【K71/ㄉㄇ】
市川三郷町の「大門碑林公園」内にある、陝西省の西安碑林と山東省の曲阜碑林の名碑の創建当時の復原碑について、碑の写真、碑文(原文)、大意、訓読を掲載しています。